

すくすく

 **綾町**

2021.7 第290号

QRコード▶

URL <http://aya.ja-miyazaki.jp/>



青年部 田植え授業

- | | | |
|---------------------|--------------------|-----------------------|
| ・管理課・監査課 ☎ 77-1212 | ・貯金 ☎ 77-1213 | ・貸付 ☎ 77-1214 |
| ・青色申告 ☎ 77-4141 | ・共济 ☎ 77-1681 | ・資材課 ☎ 77-2839 |
| ・給油所 ☎ 77-0144 | ・生産指導課 ☎ 77-2216 | ・販売課 ☎ 77-2241 |
| ・共同育苗センター ☎ 77-2737 | ・農機具センター ☎ 77-2738 | ・販売課(外販部門) ☎ 77-5113 |
| ・加工場 ☎ 77-1162 | ・畜産課 ☎ 77-3328 | ・ライスセンター ☎ 77-2424 |
| ・開発センター ☎ 77-0100 | ・Aコープ店舗 ☎ 77-2360 | ・キャトルステーション ☎ 77-2366 |

JA 綾町 (代表電話) ☎ **77-1212**

綾町大字南俣480-1 FAX **77-2445**

外出先でのバンク・バッテリー上がり等は (レッカーサービス)



0120-063931

夜間・休日の事故受付は



0120-258931

プロパンガス (夜間・休日・緊急時)

080-8392-0073

5月27日 理事会議案及び内容について

議案第1号 令和2年度 ディスクロージャー誌の開示について

○農協法第54条の3の規定に基づきこの組合の業務及び財産状況の説明書類を作成し、ホームページ等に掲載します。

議案第2号 令和3年度 第1／四半期実績検討調書について

○計画対比146%の実績でした。

議案第3号 職制規程の一部変更について

○電子契約の実務対応について要領新設に伴う、職制規程の一部変更となります。

所得UPGO/GO/10



六月三日・二十四日の二日間、JA自己改革の取り組みの一環として、資材課倉庫前で組合員を対象とした肥料即売会を実施しました。

今年で六回目の実施となり、主に露地野菜肥料・胡瓜肥料・果樹肥料を、予約者四十九名に、合計四三〇〇袋供給しました。

また、六月八日には初めての試みとなる農薬即売会を実施し、予約者十六名に、合計九十八袋を供給しました。

肥料・農薬を取りに来た組合員の多くは「通常価格より安く購入できて助かる」と話していました。

肥料即売会



五月二十五～二十六日に、JAライスセンター駐車場でMRI装置を搭載した車両を配置し、脳ドック検診を実施しました。

脳の症状異常を早期発見し、治療する事が目的です。健診料は通常三万二千円ですが、JA共済連からの補助があり、一万六千円の個人負担で検診を受けることができました。

受診者の方から「近くで受けることが出来て良かった」というお声をいただきました。

今後も、組合員の皆様の健康管理のため、脳ドック検診を実施していきます。



MRI脳ドック健診

新人職員のご紹介

3名の新しい職員が入組いたしました。
それぞれが目標・夢に向かって新社会人として歩み始めます。よろしくお祈りいたします。

管理課 長期養成研修生

重信 直樹

しげのぶ なおき



趣味はバイクに乗ること、
体を動かすことです。
一生懸命頑張ります！

資材課 給油所

樫下 洸人

かしした ひると



趣味はバイクに乗ること
です。笑顔で接客する事を心
掛けます！

金融共済課 貸付係

轟木 瑞己

とどろき みずき



趣味は音楽鑑賞で、K-P O P
を聴くことです。
一生懸命頑張ります！



おいしいお米がたくさ
ん収穫できるように育っ
て欲しい



田植え授業開催

J A青年部と綾小学校五年生児童が一緒に取り組むお米学習「田植え授業」が六月十一日に行われました。

毎日食べているお米を田植えから稲刈りまで児童自らの手で行い、農産物への感謝の気持ちを学んでもらう活動です。

児童のほとんどが田植えを初めて経験し、手足を泥だらけにしながらも一生懸命取り組んでおり、一つ一つ丁寧に植えている姿が印象的でした。

お米学習を通して綾町の魅力をとくさん発見し、地域の人達の人情にも触れてもらえたら嬉しいです。

今後は稲の成長を観察しつつ、十月に「稲刈り授業」を予定しています。



令和3年6月期品評会結果

令和3年6月16日(水)にJ A宮崎中央家畜市場にて、6月期子牛品評会が開催されました。品評会には、各地区自慢の子牛を出品し、序列を競い合いました。今回の品評会には雌牛28頭で審査が行われ、綾町からは、2頭出品致しました。結果については下記の通りです。

雌牛の部

等級	氏名	血統						
優等2席	淵本 太一	勝光美	×	耕富士	×	義美福	×	忠富士
2等賞	竹内 一弘	勝美利	×	美徳国	×	安平	×	誠隆

令和3年6月期子牛セリ市結果

6月11日～12日の2日間、JA宮崎中央家畜市場に於いて開催されました。

今回のセリ市には、綾町より雌子牛38頭、去勢牛34頭、合計72頭が上場致しました。

セリ市につきましては、前回に比べて13,382円安くで取引されました。

畜産基盤維持の為に生産性向上並びに母牛更新が必要になりますので、優良繁殖雌の保留と導入に努めましょう。購買者も宮崎中央家畜市場（綾町）特有の血統を望んで購買に来られますので、期待に沿えるように指定交配を遵守し、耕富士・満天白清・勝光美中心の母牛群を構築できるように御協力下さい。

綾町価格

性別	1日目	2日目	全体平均	JA宮崎中央	差額
雌	685,300	726,687	702,726	721,360	-18,634
去勢	835,755	799,631	818,755	820,276	-1,521
平均	753,005	763,159	757,518	777,743	-20,225

3町比較

性別	綾町	国富町	差額	高岡町	差額
雌	702,726	715,756	-13,030	709,775	-7,049
去勢	818,755	819,062	-307	814,330	4,425
平均	757,518	775,102	-17,584	771,278	-13,760

価格対比

性別	前回	差額	前年同期	差額
雌	671,880	30,846	584,391	118,335
去勢	836,290	-17,535	675,938	142,817
平均	770,900	-13,382	638,437	119,081

キャトルステーション

性別	頭数	平均	1日増体
雌	16	673,887	0.79
去勢	15	808,646	0.95
平均	31	739,094	0.87

令和3年6月（めす）【種雄牛別】

順位	種雄牛	平均体重	平均日齢	平均価格
1	安秀平	258	277	796,400
2	秀百合久	284	276	786,500
3	忠高盛	320	281	770,000
4	二刀流	287	282	769,050
5	耕富士	280	288	758,247
6	泰美 国	287	285	740,300
7	清正秀	288	285	740,221
8	第5安栄	322	292	734,250
9	富久竜	259	295	725,633
10	満天白清	277	290	702,573
11	義美福	275	287	688,800
12	美穂国	286	301	687,500
13	勝光美	282	268	687,317
14	秀正実	293	297	679,433
15	忠美智晴	282	289	674,850
16	秀菊安	252	293	650,650

令和3年6月（去勢）【種雄牛別】

順位	種雄牛	平均体重	平均日齢	平均価格
1	耕富士	306	268	887,113
2	秀百合久	359	263	886,050
3	宗守富士	312	264	854,975
4	清正秀	305	272	839,300
5	二刀流	285	273	824,927
6	美穂国	316	272	816,200
7	第5安栄	306	274	803,000
8	秀正実	302	271	799,944
9	満天白清	300	270	798,190
10	勝光美	297	279	781,149
11	富久竜	283	270	771,100
12	忠美智晴	300	289	748,275
13	義美福	292	280	746,442
14	安秀平	261	275	719,950
15	秀菊安	279	279	713,460
16	忠高盛	303	288	688,600
17	泰美 国	281	297	672,650

令和3年6月（めす）【母牛別】

順位	母牛系統	平均体重	平均日齢	平均価格
1	富久竜	276	300	764,867
2	美穂国	283	284	735,714
3	耕富士	276	290	733,843
4	秀菊安	263	288	712,038
5	勝平正	280	285	707,365
7	忠富士	284	289	691,966

令和3年6月（去勢）【母牛別】

順位	母牛系統	平均体重	平均日齢	平均価格
1	富久竜	299	271	913,000
2	耕富士	292	269	840,033
3	美穂国	301	270	837,517
4	秀菊安	294	271	827,655
5	忠富士	307	274	800,356
7	勝平正	296	270	793,650

露地野菜生産者のみなさまへ

晴天と曇雨天時の気温や日射の強さの差が大きく、体調管理や熱中症に注意が必要な時期であります。この時期の収穫は天候に非常に左右され易く、年々圃場内での腐敗や収穫遅れなど影響が深刻になっています。

天候が収穫や作付けの準備に影響を与えますが、収穫は天気の良い日、又は土が乾いてから行って下さい。

湿った土の付着・収穫物の乾かない状態が続くと、傷から病原菌や雑菌が侵入・繁殖し、腐敗やカビの発生原因となります。選別・調整も風通しの良い日陰などで行って下さい。

栽培管理記録簿の提出が遅れている方が増えています。出荷3日前を目安に提出をお願いします。

極端に暑い日も年々増えています。体調にも留意し、管理・作業を行って下さい。

これからの管理

大雨や台風に備え、排水溝と排水口を整備し、圃場に水が溜まらないようにして下さい。

晴天が続き高温・乾燥状態が続くと、アブラムシ、スリップス、ダニ、ヨトウムシ等が多発します。収穫終了後の残渣の早急な片付け、圃場周辺の草払いなど栽培環境の整備を講じて下さい。

○アブラムシ

～シルバーテープの設置（反射する光を嫌い、寄生が抑えられる）

○ヨトウムシ

～フェロモントラップの設置（雄成虫の捕獲により繁殖を抑える）

○ダニ・スリップス

～葉や茎に付きます。生育が良く、発生がわずかなうちは生育への影響は少ないと考えられますが、増殖が早いので、密度が増えてからの対応は困難になります。

活性剤等の定期的散布により草勢の維持に心掛けて下さい。

※高温・乾燥により害虫は多く発生しますので、晴天が続き、圃場が乾燥するようであればスプリンクラー等で散水し、乾燥を防ぐと発生が抑えられます。

里 芋



芋が最も肥大する時期の高温・乾燥による水分不足は収量・品質ともに大きな影響を与えます。灌水（散水）の可能な圃場では5～6日間隔で1回の灌水（散水）量20～30mm程度を目安に灌水（散水）を行って下さい。

マルチを除去した所では土寄せを行って下さい。また、元肥が少ない所や雨等で肥料が抜けた所では草勢をみて追肥（粒王7号2～3袋）も行って下さい。

乾燥する事でヨトウムシ・アブラムシ・ダニ等の発生が多くなります。発生が見られる前の予防策を行って下さい（産直契約出荷分は農薬の使用はできません）。

また、里芋の栽培の重要病害である「疫病」が急激に広がる時期でもあります。

曇雨天時の高温・多湿、芋の肥大による負担や肥切れによる草勢低下、害虫の食害痕からの病原の侵入、通風の悪さ等が重なると発生の助長に繋がりますので、注意をお願いします。

白ネギ



梅雨明け後の天候により病害虫の発生状況も変わってきます。予防を中心に管理を行って下さい。移植後40～50日が初期の生育が旺盛になる時期にあたり、土寄せと同時に追肥も行って下さい。最初の土寄せから20～30日間隔で、除草も兼ねて土寄せを行って下さい。

土寄せは軟白部分の長い品質の良い白ネギに仕上げるために必要な作業ですが、夏場の高温時期は草勢も低下しているので、1回の土寄せを軽めに行って下さい。

除草の遅れは病害虫の被害による品質の低下や除草中の欠株の要因となります。草が繁茂しないうちに行いましょう。

甘 藷

定植後、100～120日が収穫適期になります。栽培期間中、雑草が多かった圃場では早めに収穫をするようにして下さい。

排水不良による腐敗等も予想されますので、排水溝の整備も行って下さい。

重要病害である「甘藷基腐病」にも注意をお願いします。異常が見られる場合はご連絡下さい。

かぼちゃ

果梗部全体にコルクがまわったら収穫適期です。未熟果の収穫は腐敗の原因となります。収穫後はキュアリングを行い、完全に風乾を行って下さい。

<キュアリングと風乾について>

キュアリングとは風乾前に果実をハウス内の高温条件下に置き、収穫時の傷口をコルク化させることにより、病原菌の抑制、果梗部の乾燥を促進させ、出荷後の腐敗を抑えます。

風乾については、キュアリング後に果実を乾燥させ、澱粉質から糖質への移行を促進させます。

－方法－

- (1) ハウス内に台を作り、スノコなどの上に南瓜を重ね、日焼け防止のためにムシロをかぶせる。
- (2) ハウス内を密閉して35～40℃の状態を1時間行った後、直ちに換気し温度を下げる。
- (3) この作業を2回（1日1回×2日）行い、直ちに風通しの良い日陰に移し、1週間程度風乾する。
- (4) 梅雨時期など湿度が高い場合は、扇風機などを利用し、果実の乾燥に努める。

夏・秋作に向けて

春作終了後、次の作付けに向けて土作りを行いましょう。

（完熟）堆肥の施用は作付け1ヶ月前までに行ってください。年に1度は施用しまししょう。

未熟堆肥施用直後の作付けは、病害虫や生育障害の発生要因になります。完熟堆肥を使用するか、作付けまでの期間を十分に確保するなどの対応を行ってください。

センチュウ対策などには、ソルゴーなどの緑肥作物の作付けを行いましょう。播種から50～60日後に鋤き込み時期になります。その後、最低2週間は緑肥の分解等の期間が必要になるので、その期間も考慮し、次期の作付けを計画して下さい。また、水が溜められる圃場では湛水も有効な方法と考えられます。

土壌分析を行いましょう

圃場の土壌状態を把握することで、適切な施肥・管理が行え、品質のよい作物を生産することができます。収穫終了後、堆肥を施用する前に土壌分析を行いましょう。

過不足による病害虫の発生や、生育障害などの問題がありますので、分析を行ってから施肥をして下さい。詳しい内容は開発センターまたは生産指導課までお願いします。

問い合わせ先：生産指導課 77-2216

ご 連 絡

農協に出荷するために露地野菜農家が使用するオレンジ色のコンテナの返却状況が悪く、常にコンテナが不足する状態が続いており、農家や選果場では出荷や荷造り作業に支障が出ており大変困っています。

出荷品目・数量ともに増えていますので、たくさんのコンテナが必要になります。

以下①～③に該当される方は大至急選果場に返却をお願い致します。

①農協以外の出荷に使用

②収穫・出荷以外での使用

**③現在使用していないまたは必要以上のコンテナ数を保有
ほんものセンターへの出荷に使用する事をご遠慮下さい。**

職員による回収も行っていますので、情報の提供もお願い致します。

産直用コンテナは露地農家の応益負担により購入しています。産直に出荷されていない方の利用をご遠慮下さいます様をお願いします。ご協力をお願いします。

きゅうりこれからの管理について

雨除けきゅうりについては、ハウス内が高温になるほど草勢低下による生育不良・乱形果の発生が見られやすくなる上に、水分不足だとス入り果の発生に繋がっていきます。できる限り開口部分を増やし、ハウス内の温度上昇を防いでいきましょう。

ハウス内の温度上昇抑制には被覆への遮光剤の塗布も効果的です。使用にあたっては御相談下さい。

開口部分が多くなるにつれハウス内は乾燥しやすくなってきます。常に通路が湿っている状態がキープできるように、灌水を行って下さい。必要とあれば1日数回の灌水も行うようにしましょう。

整枝作業につきましては、栽培初期は機械的に摘芯を行っていきりますが、栽培中盤以降になると摘葉を中心とした管理になり、摘芯は伸びすぎている枝を摘んでいきましょう。通気性を考慮した摘葉を行って下さい。

草勢低下時の強摘葉・摘芯は側枝の発生が鈍くなることもありますので、極端な整枝作業は避けるように注意して下さい。

追肥については、葉色を見ながら行っていきましょう。急な色抜けの場合は速効性の追肥を施用して下さい。

【露地きゅうりについて】

定植をする前には、必ずベットが十分湿るくらいの灌水を行いましょ。また、定植後も鉢土が乾きすぎると活着不良を起し、側枝の発生が悪くなりますので、注意して下さい。

露地きゅうりにつきましては、雨除けきゅうりより圃場が乾燥しやすくなる分灌水量が不足した場合には、著しく草勢が低下します。1日数回の灌水を行いながら、必要とあれば通路に水が溜まる位の灌水量を行ないましょ。

整枝作業については摘芯は控えめとし、摘葉を中心に管理していきましょう。ただし、側枝が旺盛な場合は伸びすぎる枝を中心に摘芯して下さい。

追肥につきましては、液肥施用はもちろんですが、ベット肩や通路への置き肥施用も行っていきましょう。

【草勢維持・成り疲れ対策として】

草勢低下防止対策として、葉面散布・発根剤の使用を積極的に行いましょ。定期的に行なうことが重要です。

○速効性液肥： OKF-1、カルパック 3～5 kg / 10 a

○葉面散布剤： パワフルグリーン2号 500～1000倍 ベストII 500～1000倍

○発根剤： 新RBパワー・チャンス液 3～5 ㍺ / 10 a (混ぜずに使用)

※萎れ防止対策

定植後萎れが激しい場合には、蒸散抑制剤の使用も効果的である。

プロテックα 200～300倍 (単剤使用) 但し、きゅうりが萎れている状態では散布しないこと。

【ス入り果対策】

果実のス入り果は以下の条件で発生しやすくなりますので、注意して下さい。

○高温による草勢低下での発生 (対策：ハウスの換気徹底、遮光の徹底 (遮光剤の使用))

○成り込や、強摘芯・摘葉による草勢低下 (対策：葉面散布、発根剤による草勢回復)

○圃場内の水分不足 (対策：通路灌水など)

○収穫後の胡瓜保管 (対策：直射日光及び高温場所は避ける、収穫後は早めの出荷)

【病害虫について】

黄化えそ病の対策として定期的な農薬散布はもちろんのことですが、圃場内の環境整備 (除草対策)・粘着板等の設置による防虫対策はしっかりと行って下さい。

また、作付が無い方につきましても圃場周辺の除草対策をお願い致します。

収穫終了後は、雨除けきゅうりにつきましては20日程度のハウス蒸し込み、露地きゅうりにつきましては、収穫終了後は放置しないよう、速やかな片付け・残渣すき込みを必ず行って下さい。胡瓜残渣へは必ず被覆を覆い、害虫が飛散しないようにしましょ。

果樹園の管理

生産者の皆さん毎日の作業お疲れ様です。病害虫の発生に十分注意し、発生初期の対応を心がけ、秀品生産を目指しましょう。

1. 日向夏の管理

1) 水管理

夏季に乾燥が続く場合や、傾斜地・耕土の浅い土地など乾燥しやすい園地では定期的にかん水を実施して下さい。また、かん水設備の無い園地は、梅雨明け前に敷きワラ、敷き草を行い土壌の水分蒸散及び養分の流出を防ぐ様になります。

土壌が乾燥状態となると、果実肥大が不良となりホウ素欠乏等の微量要素欠乏も発生しやすくなるので注意が必要です。

2) 葉面散布の実施

果実肥大、緑化促進のため、葉面散布を実施します。

果実肥大…尿素 500 倍またはパワフルグリーン 2 号 800 倍

3) 夏季剪定

剪定が不十分な園地では補足的な剪定を実施します。方法は内部まで十分に光が当るように間引き剪定を行って下さい。太い枝の切口については癒合剤の塗布を行って下さい。アルミホイルを被せておくと新梢の発生を抑えることが出来ます。

4) 病害虫防除

8 月より袋掛けを行います。袋を掛ける際はハダニの防除を徹底しましょう。

使用薬剤…生産指導課果樹担当までご連絡下さい。

2. スイートスプリングの管理

1) 病害虫防除

かいよう病類似症の発生が見られます。銅欠乏対策として銅剤散布は実施します。

病害虫名	使用薬剤	使用倍数	使用方法
かいよう病	Z ボルドー	500 倍	混用散布
	バイカルティ	1000 倍	

2) 台風対策

これから台風の時期となります。事前に対策を行い、被害を抑えましょう。

—対策—

- 排水溝や土どめ対策を整備し、階段の崩壊や土砂の流出・流入を防ぐ。
- 幼木、若木や高接ぎ樹などは太い竹で支柱を立て結束する。
- 防風林の補強手入れを行う。
- 台風通過後は、倒伏樹は速やかに引き起こし、覆土したうえで、かいよう病等の防除を実施する。

※農薬の使用については、使用基準（適用作物、使用倍数、使用回数、収穫前使用日数等）を守って使用してください。

※近接園への飛散について十分注意して下さい。

早期水稲について

【早期水稲】

今年は、梅雨入りが早く中干しや穂肥が適期に充分できなかったのではないかと思います。穂肥は、遅れるとタンパク質含有率が高まり、食味が悪くなってしまいます。

箱施葉のブイゲットフェルテラ粒剤の効果がそろそろなくなる頃です。病害虫の発生に対する警戒が必要な時期になります。殺菌成分としてのブイゲット剤は、直接の殺菌作用はなく、イネが持っている病害抵抗性を誘導、活性化して病害を抑制する剤です。今年は、日照不足で、病害抵抗性誘導のスイッチが入っても十分な抵抗性が発揮できないことが予想されます。早めの警戒が必要です。

毎年、発生の多い斑点米カメムシについて少し整理してみましょう。

クモヘリカメムシは、針葉樹などで越冬し、春から夏にかけてメヒシバやエノコログサなどのイネ科雑草が出穂すると、これら雑草に移動し、産卵します。6月中、下旬頃イネの出穂に併せて水田に侵入、産卵し、幼虫と成虫が混在し、イネを吸汁加害します。

ホソヘリカメムシは、イネ科雑草の株元や落葉中で越冬します。4月頃から活動を開始し、ジャガイモやイタリアンライグラス、ムギ及びイネ科雑草などで世代を経過し、イネが出穂し始めると水田に侵入し吸汁加害します。

ミナミアオカメムシは、越冬成虫は、4月頃から活動を始め、アブラナ科植物、イネ科やタデ科雑草に飛来して産卵します。孵化した第一世代成虫は6月頃から発生しイネ科やナス科作物などで繁殖を繰り返します。稲穂のどこからでも吸汁するので、被害率が高くなるのが特徴です。

1頭1日当たり 斑点米発生量(粒)	カメムシの種類	
0.51～1.00	ミナミアオカメムシ	イネカメムシ
0.11～0.50	クモヘリカメムシ アオクサカメムシ	シラホシカメムシ ヒゲナガカメムシ
0.06～0.10	ホソヘリカメムシ	

斑点米カメムシは雑草にしてもイネにしても、穂をめぐって飛来する特徴があります。イネに飛来させないためには、水田周辺の雑草防除を、出穂前に徹底することがポイントになります。薬剤散布は、出穂10日前頃が適期です。

スタークル液剤10、いもち病との同時防除をする場合には、ビームスタークル粉剤5DL、スタークル液剤10とアミスターエイトを混合して散布します。なお、近隣にドリフトしないよう充分注意して散布して下さい。

県内でも、既にいもち病の発生が確認されています。病斑を確認したら速やかに防除しましょう。

幼穂の伸長期は、間断かん水、穂ばらみ期から出穂開花期は湛水管理が水管理の基本です。

【普通期水稲】

今年は、ウンカ類の飛来が早く、被害の発生が懸念されています。サンスパイク箱粒剤(50g/箱)の施葉を必ず行って下さい。効果持続期間は、50日程度です。

田植えでは、植え付け深さは、2～3cm程度、株間は18cm程度を目安に行ってください。水管理は、活着までは深水管理、その後は、浅水管理が基本です。

普通期水稲は、早期水稲より生育が早いので、7月20日頃から中干しに時期になります。分けつ数が、一株25本程度になった頃が適期になります。

【中干し】

中干しの目的です。

- ① 土壌が酸素不足(還元状態)になることで発生する硫化水素などの有害ガスの除去
- ② 酸素供給により根の活力を高めて下層への根の伸長を促進し、倒伏や耐候性を高める
根の発達が充分でないと、その後の養水分の吸収が不足し、未熟粒やくず米の発生を助長します。
- ③ アンモニア態窒素(地力窒素)の供給を抑制して過剰分けつを防ぐこと
- ④ 土を硬くして、穂肥施用や刈り取りなどの作業性を高める

必要以上に土を乾かして、大きな亀裂を作っている状況が見受けられます。大きな亀裂は、根を切断してしまいます。漏水が多くなり、水を多く必要とする登熟期に水不足を引き起こすと、玄米品質にも悪影響を及ぼします。

気温も高く、日射も強い時期の中干しになります。乾きが早く、大きな亀裂が入りやすくなります。こまめに見回り適切な中干しを行ってください。

【スクミリンゴガイ対策】

スクミリンゴガイの発生が懸念される水田では、スクミノン(1～4kg)を施用して下さい。湛水状態で均一に散布し、7日間はかけ流しや落水をしないようにして下さい。

椿

女性部だより
NO. 68

「部員手作りの料理で おもてなし」

6月15日

女性部「おもてなし会」を開催しました。お天気にも恵まれ、たくさんの方に来ていただきました。役員が代わり初めての「おもてなし会」でしたが、みんなで楽しく活動できました。来られた方から「全部おいしいねー」「次はいつする？」など嬉しい言葉をいただきました。

また、来場者にそれぞれの願いを込めて短冊を書いてもらいました。



全部おいしいね～



・コロナ禍での開催でしたが、来られた方の笑顔を見て、やって良かったなと思いました。部員手作りの品も毎回力が入り、無理なく楽しくできればと思っています。(兎玉)

次回は10月に開催予定です！
皆さまのお越しを部員一同お待ちしております。

令和3年7月 主な行事			Aコープ	廃プラ 受入日
1	木	第61回宮崎中部地区枝肉共励会		
2	金			
3	土		ポイント5倍デー	
4	日		↓	
5	月		ちょっぎり市	
6	火		↓	
7	水		ポイント3倍セール	ビニール (塩ビのみ)
8	木			
9	金	子牛セリ市		
10	土	↓		
11	日			
12	月	理事会 13:30	ちょっぎり市	
13	火		↓	
14	水	子牛品評会 野振協総会	ポイント3倍セール	ポリ
15	木		大漁祭&丼フェア&ポイント5倍デー	
16	金		↓	
17	土		↓	
18	日			
19	月		ちょっぎり市	
20	火		↓	
21	水		ポイント3倍セール	ビニール (塩ビのみ)
22	木	海の日		
23	金	スポーツの日		
24	土			
25	日			
26	月		ちょっぎり市	
27	火		↓	
28	水		土用丑の日 ポイント5倍デー	ポリ
29	木		↓肉の日	
30	金			
31	土			